

宇佐市民図書館だより

みんと

第227号

2018年1月1日発行

宇佐市民図書館 本館

〒879-0453 大分県宇佐市大字上田 1017-1

TEL.0978-33-4600/FAX.0978-33-4679

<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館

TEL.0978-44-2800 (直通) / FAX.0978-44-2181 (支所)

院内分館

TEL.0978-42-6800 (直通) / FAX.0978-42-5115 (支所)



宇佐市インターネット放送局「宇佐市民図書館からのお知らせ」(2018年1月) 動画より

- 視聴覚ブースが変わりました
- 報告Ⅱ図書館福袋/ブックリサイクル
- 特集Ⅱ横光利一俳句大会「講評」から
- 知ると楽しい図書館のミカタ
- ご意見箱から「カフェ」について

4 4 3 2
7 6 5

よむそう

時間の使い方

時間は平等に与えられていると

思いますが、使い方は、それぞれ異なると思います▼時間に区分をつける

とすれば「仕事をする時間」「自分のための時間」「家族のための時間」になるのではないのでしょうか。この区分のなかで一番長く、大切なのは「家族のための時間」と考えています▼家族と過ごす時は、楽しいものですが、そこにはある一定のルールのようなものが存在していると感じています。「こうあってほしいな」と思いつつも「自分が変わったほうが早い」とか「多少のわがままは受け入れよう」等がそれであると考えています。そして、何より「自分では気が付かなかつた」「言葉では理解していた」ということも教えてくれる、ありがたい存在が家族だと思えます▼「仕事をする時間」は、ご飯を食べるべくいく(生活していく)ためにあり、「自分のための時間」は「家族のための時間」に含まれると考えます。時間の使い方は簡単なようで難しい。楽しいけど学ばせてくれる。「時間というもののありがたさ」を最近、感じています▼『時間の使い方』学校では教えてくれない大切なこと⑧『マンガ・イラスト入江久絵(旺文社・2016)』は児童書ですが、パパやママにもおススメします。

本年もよろしくお願ひいたします 宇佐市民図書館

視聴覚ブースが

変わりました

宇佐市民図書館では、図書館で所蔵するVHS・DVDを館内でご視聴していただくための「視聴覚ブース」があります。



開館より19年。多くの利用者に使っていただいておりますので、長年の使用により故障も発生しご不便をおかけしてしまいました。

このたび、モニターとDVD再生機を一部新しい機種へと交換いたしました。



図書館には、著作権の関係で館内でしかご視聴に出来ない視聴覚資料も多数あります。

座席は3ブースで1ブースにつき1人から最大3人まで同時にご利用いただけます。

お時間があれば是非ご利用ください。

現在、視聴覚ブース全てでDVDの視聴が可能です。VHSは1ブ

ースのみとなっております。

VHSデッキは、すでに生産終了しており、新たな機種を用意できない状況です。

現在のデッキは19年間使用しているためいつ故障してもおかしくありません。修理も難しいため、館内でのVHS視聴が出来なくなる恐れがあります。その際は、どうかご理解をいただけるようお願いいたします。



AVブース全景 (写真・上)
新しい薄型モニター (写真・中)
古いVHSデッキ (写真・下)

郷土スペース通信225

『八幡比咩神とは何か―隼人の蜂起と瀬織津姫神―』菊池展明著
(風琳堂・2015)



著者は1952年、愛知県岡崎市生まれ。詩人で編集者。2014年8月に岩手県遠野市で急逝しており、本書が遺著となった。著者による『エミシノ国の女神』(2000年)、『円空と瀬織津姫』上・下(2008年)の姉妹編(ともに風琳堂刊)で、本書は『エミシ』の九州版ともいえる内容。

「著者の長期に亘る広範囲な比咩神研究と郷土に伝わる神社伝承等を通じて『八幡神』の原像を明らかにしたもの」(あとがき)。

表紙写真に宇佐神宮第二殿、裏表紙写真に八面山と中津川をあしらう。定価3500円。出版元の風琳堂は日出町にある。

2018年も本とのよい出会いがありますように

図書館福袋 12/22~28

【福袋 テーマ】

- 「健康・長寿になろう」「来年の干支は？」
- 「美しく不思議な宝石」「百人一首」
- 「新春！ 初笑い」「おうちラボ」
- 「No. 1 集めました」「体をいたわる」
- 「おさらい！ 科学道」「大分の温泉」
- 「心が楽になる？ 名言」「リラックス」
- 「冬休みはおてつだい」「佐藤愛子を知る」
- 「キラキラしたい！」「めざせ！ インスタ映え」
- 「マンガでわかるOO」「パブリ～(CD)」
- 「キャリアウーマンなあなたへ」
- 「いぬ年だけどねこがスキ」など



年内にすべてご利用いただき、ありがとうございました

時枝前市長

ブックリサイクル

12月7日～12月24日

日間の開館で、

のべ**580人**の方に、

2207冊の本や雑誌を
お持ち帰りいただきました。



読書週間ブックリ

サイクル最終報告

12月3日まで、

のべ**925人**の方に、

4760冊の本や雑誌を

お持ち帰りいただきました。

12月もスペースだよの223

新しい年になりました。暦こよみには

様々なものがあり、昔は立春とせつが新年、

節分おひめしが大晦日おひめしという暦があります。

絵本展示は【日本の行事】です。節分や暦の本も紹介します。

もうすぐオリンピックですね。特

集展示架は【韓国のおん】です。地

図や、暮らし方、食事、民話など、

韓国についての本などを展示します。

おてがみあがとう

このとじよかんは

なんさつ かりれますか？



本は10さしです。

第19回 横光利一俳句大会「講評」から

「宇佐から全国へ」

野中亮介さん(俳人)

宇佐市民図書館でおこなわれた表彰式での講評の一部を要約して紹介します。
2017年10月21日(土) 視聴覚ホール



はじめに

この俳句大会が、宇佐や大分を越えて、全国から応募をいただいていることは大変嬉しいことです。

横光利一という日本を代表する新感覚派の作家の名を冠した俳句大会ですので、できるだけ大きく全国に広がっていくことが賞の重みを増すことにつながっていくのだと思います。

【一般の部・特選から】

躰系さらりと抜けし終戦忌

横光利一俳句賞、植田桂子さん(高松市)の句。

躰系が「さらりと抜けた」というところに本縫いが終わってこれからいよいよ新たな服を着て第一歩を踏み出すという思いがあらわれています。そして「終戦日」。つまり、これから新しい日本がスタートするんだということにも共感を覚えられたのではないのでしょうか。この句は浅井先生が一番を選んでいらっしやうた句です。

遺されて女へ還る揚羽蝶

大分県知事賞、高橋千恵さん(久留米市)の句。

ちょっとドキッとさせる句ですね。

「遺されて」とあることから、作者は未亡人になられたのでしょうか。これまででは「妻」であり、あるいは子どもさんの「母」であったが、一人になって「女」に戻った。一個人間として、また新しい人生を歩み出すという意味があるのではないのでしょうか。

「揚羽蝶」というのもなまめかしい題材ですね。クロアゲハは「喪の蝶」とも言われます。そういうことも踏まえての作と思います。

ふかし語言葉やさしくなりけり

宇佐市長賞、井ノ口睦子さん(中津市)の句。

優しい句ですね。ふかし芋をふかしてその湯気の中にあると、自分は今まで何に怒っていたのだろうかと、ふと自分の立ち居振る舞いを反省するような気持ちになったというところが「やさしくなりけり」に出ているのだろうと思います。

背の高き冷蔵庫より森の水

宇佐市議会議長賞、桑原千代さん

(宮崎市)の句。

この句の眼目は、冷蔵庫の「背の高さ」というところだと思えます。冷蔵庫自体が森の木のようなイメージを読者に抱かせる。そこがこの句の手柄だろうと思います。

復員の父に一夜の白緋

大分県北部振興局長賞、岩橋玲子さん(久留米市)の句。

「復員」ですから戦場からお帰りになったのでしょう。そのお父様に「一夜」の白緋。「一夜」という部分に注目しました。また明日からは白緋を脱いで、これから復興のために働かなければならない。そんな父の姿が「一夜」にかかっているのだですね。「一夜」の向こうに「明日」や「明日」が想像できます。

辻馬車の蹄行き交ふ夏野かな

宇佐市民図書館協議会長賞、小野澄子さん(福岡県上毛町)の句。

湯布院などでもよく見かける高原馬車の光景です。この句は「蹄」がよかったです。パカパカという蹄の音の向こうに夏野の広がりが見えてくる。聴覚の広がり夏野のイメージをしっかりと支えています。

はばたけるものへ等しく空澄めり

豊の国宇佐市塾賞、中尾豊子さん(大分市)の句。

「はばたけるもの」とは何でしょうね。鳥かもしれないし、虫かもしれない。だげどびよっとしたら、「あなた」かもしれないし「わたし」かもしれない。その「はばたけるもの」が等しく命を抱いて等しく天に向かって懸命に努力をしている。努力をするものには等しく神様は澄んだ空を与えてくださったんだよという、深いところを押さえた句です。

冬銀河浮き世の鈍じなりけり

浅井慎平選者賞、安藝達也さん(鳴門市)の句。

ちよっと難しい句ですね。「鈍」(にえ)というのは日本刀のくもっている波型になっているところのことです。冬銀河を眺めたら銀河の流れが、浮世の憂さを斬ってくれるような、日本刀の鈍のように見えたという句でしょうか。選者の浅井先生の写真家としての目が生きた句だと思えます。

熱帯夜胸に冷たき乳房ふたつ

野中亮介選者賞、池田典子さん(福岡県篠栗町)の句。

ムンムンして寝られないような「熱帯夜」でありながらも、自分の胸につめたい、冷えたふたつの乳房がある。女性ならではの「寂しい心」が熱帯夜であってもひしひしと胸の中に疼いています。

【中学生以下の部・特選から】

はななやらのこころをまねまねほら

横光利一俳句賞、川鶴大和さん(院内中部小学校三年)

盆踊りを踊りたいが、踊り方がよくわからない。そこで、おばあちゃんの後ろで真似をしながら踊ったという姿が実によく見える。「ばあちゃん」という上五の投げかけもいいですね。「わが祖母の」ではこの感じができません。

さわがにがくらなみめぐりしゆまひん

宇佐市長賞、黒田愛理さん(駅館小学校三年)の句。
さわがには波と相撲をとっている

つもりはないのでしようが、その光景を相撲をとっているように見た作者の感性が素晴らしいと思いました。非常に素直な句で、光景が、スカッと頭の中に入ってきました。

新記録でた日の空に大入道

宇佐市民図書館協議会長賞、加来大凱さん(安心院小学校五年)の句。

新記録が出た日の空に「大入道」がでていた。これは「入道雲」のことなんです。「大入道」としたところがいいですね。大魔神が出てきて「お前よくやったなあ」とほめてくれているような印象です。

天の川僕らを見つめ過ぎて行く

豊の国宇佐市塾賞、佐藤智陽さん(岡山県浅口市小学校六年)の句。

天の川が「僕らを見つめて」過ぎて行った。これはもう「月日は百代の過客にして……」という松尾芭蕉の世界に通じると思いました。この子は、そういうことは何も知らずに自分の心ですくみ取っている。こういうところを大切にしたいですね。

あの夏が教えてくれたくやし泣き

野中亮介選者賞、宮丸朋弥さん(院内中学校三年)の句。

何かのスポーツでしょう。「あと一点だったけどなあ」「あそこであすればよかった」というくやし泣き。でも、だからこそ今がある。あれから作者はさらに努力をしたんでしょ。うね。だからこそこの句ができたんです。あのくやし泣きをしたから今はこの栄光をつかんだんだ、と思えたいでしょう。少なくとも作者は今そういう状態にあるんでしょ。夏の涙は決してむだではなかった。

おわりに

一般の句も素晴らしいのですが、中学生以下の部の選者をするのが楽しみです。子どもたちの句は楽しくて、いつも笑いながら選んでいます。子どもの中には嘘がなくて実があります。思ったことや感じたことをストレートに句にしています。大人はいつの間にかこういうことの大切さを忘れてしまします。どうしたら点がとれるだろうとか、妙な計らいをして、だいたい失敗します。子ども句には計らいがありません。

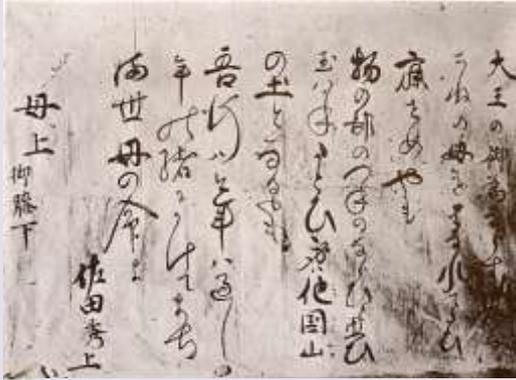
特集Ⅱ第19回「横光利一俳句大会」講評から 選者・野中亮介さん(俳人)

「佐田秀と宇佐の明治維新」展(仮)

日時：平成30年1月20日(土)～3月4日(日)

場所：宇佐市民図書館・渡網記念ギャラリー

江戸時代末期、黒船来航などで国が揺らぐなか、長く続いた武家政治にかわり、朝廷を中心にした政治体制を求めて全国各地で倒幕運動や尊王攘夷運動が起りました。宇佐地方においても慶応4年(1868)、「宇佐の明治維新」とも言われる「御許山事件」が起りました。この事件から今年で150年。そこで、この節目を機に、事件全体をふりかえるとともに、運動のリーダー的存在だった佐田秀(さだ・ひずる)にスポットをあてた展示会を開催します。(担当：宇佐市教育委員会・社会教育課)



佐田秀が母にあてた手紙

佐田 秀(さだ・ひずる)

天保10(1839)～慶応4(1868) 国学者・歌人。御許山事件(1868)における尊王攘夷運動のリーダー。宇佐郡佐田村内川野(現・宇佐市安心院町)生まれ。熊本で佐田玄景に、杵築で物集高世に国学を学ぶ。花山院家理を擁立して御許山に挙兵。四日市陣屋と東別院に放火を浴びせるも、不意打ちに遭い、惨殺された。

知ると楽しい図書館のミカタ 99

『東商信用録』九州版

日本最初の企業年鑑といわれる『東商信用録』は、ターゲットを絞り込むエリアマーケティングのツールとして利用できます。

会社の事業概要や、事業所などの「ネットワーク」、資本金や従業員数などの「規模」、仕入れ・販売先、取引金融機関などの「信用」、3期業績などの「評価」、役員などの「人」。

概況にコメントも付いており、新規開拓のターゲットを見極めるだけでなく、与信管理の貴重な情報源としても利用できます。

全国の金融機関本支店において、融資・審査および営業推進のための業種別取引事典『業種別審査事典』と共に、家族の就職先、商売の取引先などを決める目安にいかがでしょうか？

ヤングコーナーレビュー154



『マッティ、旅に出る。』

著者/カロリーナ・コルホル
発行所/方丈社

フィンランドで人気のコミック『マッティ』は今日も憂鬱の続編。ゆるい絵柄で書かれるフィンランド人がある本。



『クトゥールの呼び声』

著者/H・P・ラヴクラフト
発行所/星海社

日本のアニメ・マンガ・小説・ゲームなどにも影響を与えているラヴクラフトの架空神話体系——通称「クトゥール神話」その原点がここにある！

図書館日誌 11月21日～12月20日

- 11/25 続・横光利一を読む会
- 11/28 中世文書を読む会
- 12/3 絵便り教室
- 12/12 近世文書を読む会

図書館ボランティア11月21日～12月20日

- 図書整理ボランティア (各週木曜)
- 11/29 「おはなしもういいかい」おはなし会
- 12/2 「おはなしあのね」おはなし会

1のミニ展示

東側 (一番奥の0の棚) から順番に照会しています

通路側	窓側
今年の運気を上げるために	あの人の名言
神道について知る	神様ってどういう存在？
冬こそ行きたい国内旅行	歴史の隠れた逸話
今年こそ…できるヤツだと言	中欧の国々を知る
われたい！	2018年！スタートダッシュで差
サカナ ウォッチング	をつける！！
とっておきのカレーレシピ	気になる？人口の話
2018年の干支は戌！！	生命保険について考える
魅力的な文字とは	時間と暦
今からでも遅くない～外国語	新年早々病気は避けたい
～	童謡100周年
百人一首総ざらい	心躍る童話小説
音楽が聴きたくなる小説	ロボットの世界へ
主役は奥様	ロングセラーな小説
笑う門には福来たる	非凡な人々
フリー①新しいことはじめよ	フリー②大人や大人になるあな
う！	たへ
	視聴覚 ジャズでまったり

ご意見箱から

～「としょかんカフェ」をめぐる～

飲み残しの飲料、どこに捨てたらいいの？

●図書館カフェをありがたく利用させていただいております。さて、ひとつ疑問なのですが、飲み残しのコーヒー等はどこに捨てたらよいのでしょうか？ ウォータークーラーには「捨てるな」と掲示しているし、洗面所？ トイレの中？ 屋外？ 飲み残しの液体を入れる容器を設置してくださると嬉しいのですが。 (宇佐市・60代の女性)

図書館から

表示が分かりにくくて申しわけありません。飲み残しは「飲料用ごみ入れ」に容器ごと捨ててください。

持ち込み食品の臭いが不快

●カフェブースからの食物のにおいがロビーに漂い不快になる。飲料のみ可能とすべき。 (宇佐市・50代の男性)

●カフェコーナーに臭気の強い食品(魚の発酵缶詰など)を持ち込んでもいいのでしょうか。 (宇佐市・50代の男性)

図書館から

飲食スペースがほしいというご要望に応じるために「としょかんカフェ」を設置しましたので、持ち込みによる食事を禁止する予定はありませんが、食品を持ち込まれる方は、他の利用者の迷惑にならぬよう配慮をお願いいたします。

ご寄贈 (12月分・敬称略)

株式会社現代書林、日本新薬株式会社、家の光協会、歴史研究、大分薬剤師会、他力誉志雄、日本交通社、日本銀行、鈴木忠実、金融広報中央委員会、塚崎公明、小豆島ヘルシーランド株式会社、学研プラス、浪江のこころプロジェクト実行委員会、大分県先哲史料館

ありがとうございました。

1月のヤング特集

「ハラハラドキドキ！バトル小説」

1月の安心院分館ミニ展示

「新春いろは」

「いちばん」

1月の院内分館ミニ展示

「冷えに抗う」

本館 12月の特集展示 (過去分)

【一般】

「クリスマスを楽しむ」

「あったかい予防」

「大掃除・片づけ」

【12月】

「クリスマス」

「来年の主役・戌」



1月の宇佐市民図書館 本館

1	月	休館日 (年末年始)
2	火	休館日 (年末年始)
3	水	休館日 (年末年始)
4	木	休館日 (年始図書整理日)
5	金	
6	土	おはなし会「おはなしあのね」 11:00～11:30 上映会「美女と野獣」 14:00～14:50
7	日	上映会「男はつらいよ～寅次郎忘れな草～」 14:00～15:40
8	月	上映会「超SF的教科見学～ハイテク施設編～」 14:00～15:06
9	火	休館日
10	水	休館日
11	木	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③四日市コミュニティー
12	金	ほんの森号 ①長峰小 ②天津小 ③小峰団地 ほんの夢号 ①深見小 ②院内中部小
13	土	上映会「ダンボ」 14:00～15:02
14	日	絵便り教室 13:30～16:00 上映会「シェーン」 14:00～15:58
15	月	休館日
16	火	近世文書を読む会 14:00～15:30 ほんの森号 ②長洲小 ほんの夢号 ①南院内小 ②安心院小
17	水	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③長洲公民館
18	木	ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③貴船団地
19	金	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小 ほんの夢号 ①上院内分校 ②津房小
20	土	上映会「ふしぎな島のフローネvol. 9」 14:00～15:43
21	日	上映会「新・御宿かわせみ」 14:00～15:23
22	月	休館日
23	火	中世文書を読む会 14:00～15:30 ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③四日市コミュニティー ほんの夢号 ①佐田小 ②院内北部小
24	水	ほんの森号 ①北馬城小 ②宇佐小 ③渚団地
25	木	休館日 (月末図書整理日・毎月最終木曜日)
26	金	ほんの森号 ①長峰小 ②天津小 ③小峰団地 ほんの夢号 ①深見小 ②院内中部小
27	土	おはなし会「図書館職員」 11:00～11:30 続・横光利一を読む会 14:00～16:00 上映会「キングダム 十二」 14:00～14:51
28	日	上映会「真昼の決闘」 14:00～15:24
29	月	休館日
30	火	ほんの森号 ②長洲小 ほんの夢号 ①南院内小 ②安心院小
31	水	おはなし会「もういいかい」 11:00～11:30 ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③長洲公民館

※2018年は1月5日(金)から開館します。

ほんの森号の時間帯 ①10:20～11:00 ②13:00～13:40 ③15:20～16:00

ほんの夢号の時間帯 ①10:20～11:00 ②13:00～13:40

渡網記念ギャラリー展示

〇「佐田秀と宇佐の明治維新」展
1月20日(土)～3月4日(日)

エントランス展示

〇宇佐市美術協会作品展
12月1日(金)～1月31日(水)

講座案内

*2階・研修室で開催しています。
*参加は自由です(無料)。

～古文書を読む会～

★近世文書 1月16日(火)
★中世文書 1月23日(火)
※いずれも 14:00～15:30

～続・横光利一を読む会～

「旅愁」を読む 217
1月27日(土) 14:00～16:00

■上■映■会■

*1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを使って上映しています(無料)。
*いずれも上映は14:00からです。

◆子ども向け(アニメなど)

6日(土) 世界名作アニメーション
「美女と野獣」 50分

13日(土) 「ダンボ」
製作:ウォルト・ディズニー 1941年 62分

20日(土) 「ふしぎな島のフローネ vol. 9」
『洞窟の秘密』など4作 103分

27日(土) 「キングダム 十二」
『知将対猛将』『夜語り』 51分

◆一般向け(映画など)

7日(日) 「男はつらいよ～寅次郎忘れな草～」
監督:山田洋次 出演:渥美清 1973年 100分

8日(月) NHKドキュメンタリー
「超SF的教科見学～ハイテク施設編～」 66分

14日(日) 「シェーン」
出演:アラン・ラッド 1953年 118分

21日(日) 「新・御宿かわせみ」
出演:真野響子、小野寺昭、山口崇 83分

28日(日) 「真昼の決闘」
出演:ゲイリー・クーパー 1952年 84分

視聴覚ホール ～210インチのスクリーン、102席～



おはなし会

6日(土) おはなしあのね 27日(土) 図書館職員

31日(水) もういいかい

*1階・おはなしのへやで開催しています。